

## 研究に関するお知らせ

(研究課題名：超音波検査によるアキレス腱厚測定と動脈硬化の関連についての後ろ向き観察研究)

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院または国府台病院 糖尿病内分泌代謝内科・総合内科では以下にご説明する研究を行います。

この研究への参加を希望されない場合には、研究不参加とさせていただきますので、下記のお問い合わせ先にお申し出ください。お申し出になられても、いかなる不利益も受けることはございませんのでご安心ください。

### ■研究目的・方法

家族性高コレステロール血症(FH)とは、生まれつき血液中の低比重リポ蛋白コレステロール(LDLコレステロール)が増えてしまう病気です。血液中のLDLコレステロールが増えるほど動脈硬化が進行するので、早期に診断し治療を始めることが大切です。

FHの診断のために、血液検査や家庭調査に加えてアキレス腱の厚みを評価します。これはコレステロールが蓄積することでアキレス腱が通常の人に比べて厚くなるためですが、通常では足のレントゲン検査を撮って評価をします。しかし近年、患者様の負担の少ない超音波検査の有用性が提唱されており、さらにはFH以外の患者様においてもアキレス腱の厚みの測定が動脈硬化の評価に有用である可能性も示唆されています。しかし、年齢や使用薬剤によりアキレス腱の厚みが異なることもあり、動脈硬化の評価におけるアキレス腱厚測定の根拠はまだ十分とは言えません。そこで本研究では、超音波検査を用いてアキレス腱の厚みを測定し、レントゲンや様々な動脈硬化のリスク因子や動脈硬化指標との関連を解析することで、その有用性を検討することを目的としております。

### ■研究期間

理事長承認日～2024年7月20日

### ■研究の対象となる方

2018年11月1日～2022年7月20日までの間にアキレス腱超音波検査を行った患者さんを抽出し、解析します。

### ■研究に用いる試料・情報の種類

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報(身長・体重・腹囲・血圧などの身体計測項目、血液・尿検査の結果、画像検査、処方薬等)を使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報と厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。)

### ■利益相反について

利益相反の状況については NCGM 利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反の状態はありません。)

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。ご希望される方は、どうぞ記載のお問合せ先にお申し出ください。)

■個人情報の開示に係る手続きについて

匿名化されたデータベースを用いた研究であり、ご自身の情報をご覧いただくことはできません。

■研究責任者：

国立研究開発法人国立国際医療研究センター国府台病院 糖尿病内分泌代謝内科 箱島 真理子

■お問い合わせ先

実施機関名	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 国府台病院
所属・役職	糖尿病内分泌代謝内科 医師
担当者氏名	箱島 真理子
電話番号	047-372-3501 (代表) 受付日時： 月曜日～金曜日 9時～17時

■掲示場所・交付場所

- ・診療科ホームページに掲載